

# あから

第41号

令和7年3月31日

発行

朝日大学職員協議会「ながら会」

題字

宮田 慶三郎



盛大に開催される

冬季総会・懇親会  
夏季総会・懇親会

「ながら会」

朝日大学職員協議会



# 夏季総会・懇親会

日時：2024年7月24日(水)  
場所：都ホテル 岐阜長良川



# 冬季総会・懇親会

日時：2025年1月23日(木)  
場所：都ホテル岐阜長良川



# 「ながら会」会則

## 【名称】

**第1条** 本会は、朝日大学職員協議会（以下「会」と称する。）

## 【目的】

### 第2条

本会は、学校法人朝日大学（以下「本学」という。）とその職員が、建学の精神に則り、相互に相手方の立場を尊重し、かつ、理解と信頼を深め、本学の発展のため必要な協力をするに並びに会員相互の親睦と会員の福利厚生の上を図るとともに会員から本学へ要望等がある場合、本会が定めた代表者を通じてこれを伝達し、協議の場を持つこと等を目的とする。

## 【会員資格】

### 第3条

本会の会員は、第5条に規定する事業所に勤務する職員で、次の各号に該当する者とする。

- (1) 穂積事業所、医科歯科医療センター事業所
- 本学に勤務する職員で1

## 【事業】

### 第4条

本会は、その目的を達成するため次の事業等を行う。

- (1) 会員相互の親睦を深める行事の企画及び実行に関すること
- (2) 会員の勤務条件及び福利

## 【役員】

### 第6条

本会に、次の役員を置く。

- (1) 幹事 14名以上21名以内
- (2) 監査委員 3名以内
- 2 幹事のうち1名を代表幹

## 【本部及び支部】

### 第5条

本会は、事務所（本部）を朝日大学内に置く。

- 2 本会は、穂積事業所、医科歯科医療センター事業所及び朝日大学病院事業所にそれぞれ支部を置く。

事とし、幹事総数の過半数の議決により選任する。ただし、代表幹事の職を解任するときは、幹事総数の3分の2以上の議決によるものとする。

- 3 代表幹事の職務を助けるため、副代表幹事1名を置くことができる。副代表幹事の選任、解任については前項を準用する。

## 【幹事の選任】

### 第7条

幹事は、次の各号に定める各事業所の各部門ごとに定めた数とし、各部門から相当な方法であらかじめ推薦された者のうちから総会において選任する。ただし、労働基準法第41条第2号に定める者は幹事となることができない。

## 【穂積事業所】

- (1) 法学部 1名
- (2) 経営学部 1名
- (3) 保健医療学部 1名
- (4) 歯学部（朝日大学病院に併任されている医系教育職員を除く） 2名
- (5) 事務局各部（病院事務部を除く）事務職等 5名
- (6) 教職課程センター 1名
- (7) 留学生別科 1名
- (8) 歯科衛生士専門学校 1名

## 【監査委員の選任】

### 第8条

監査委員は、本会の会員で、幹事会において推薦された者のうちから総会において選任する。

- (1) 朝日大学病院に併任されている歯学部医系教育職員 1名
- (2) 朝日大学病院医療職 2名
- (3) 朝日大学病院事務職等 2名

## 【代表幹事等の任務】

### 第9条

代表幹事等の任務は次のとおりとする。

- (1) 代表幹事は、本会を代表し、会務を統括するとともに、各事業所について第4条第1項第3号の任務を行う。
- (2) 副代表幹事は、代表幹事を補佐し、代表幹事に事故あるときはその任務を代行する。

## 【支部幹事会】

### 第11条

幹事会のもとに、各事業所毎に支部幹事会を置く。

- (1) 支部幹事会は、各事業所における第7条各号に定める各部門から選任された幹事により構成する。
- (2) 幹事会は、各事業所のみに関する認められる事項については、支部幹事

- (1) 医科歯科医療センター医療職 2名
- (2) 医科歯科医療センター事務職等 1名

## 【幹事会】

### 第10条

本会に、幹事をもって組織する幹事会を置く。

- 2 幹事会は、次の事項を審議する。
- (1) 総会に提案する事項
- (2) 総会で決議された事項の執行について必要な事項
- (3) 会員資格の審査
- (4) その他本会の目的を達成するため必要な事項

- (4) 監査委員は、本会の業務監査及び会計監査を行う。

会に議決を委ねることができる。ただし、支部幹事会における議決結果について、支部長は速やかに幹事会に報告しなければならぬ。

(3) 支部長は、各支部の幹事のうちから幹事会で選任する。

(4) 支部幹事会の運営については、前条第3項乃至第5項を準用する。

(5) 支部長は、当該事業所について第4条第1項第3号の任務を行うことができる。

### 【役員任期】

#### ●第12条

幹事及び監査委員の任期は2年とし、4月1日から翌々年3月末日までとする。任期満了直近の総会において改選する。幹事及び監査委員は、新たに幹事及び監査委員が選任されるまでの間その職務を継続する権利を有し、義務を負う。

2 幹事及び監査委員は、再任されることが出来る。

3 幹事に欠員が生じたときは、第7条により幹事の選任を行う。ただし、欠員が当該事業所の幹事数の3分の1以内のときは欠員補充を行わないことができる。補充の幹事の

任期は、前任者の残任期間とする。

4 監査委員に2人以上欠員が生じたときは、第8条により監査委員の選任を行う。

### 【総会】

#### ●第13条

総会は、この会則で定める事項を決議する。

### 【総会の組織等】

#### ●第14条

総会は、会員によりこれを組織する。

2 総会は、代表幹事が招集し、その議長となる。

3 総会は、会員の4分の1以上の出席がなければ会議を開き、議決することが出来ない。委任状を提出した者は出席したものとみなす。

4 会員は、代理人に議決権の行使を委任することができる。ただし、会員以外の者は代理人となることが出来ない。

5 総会の議事は、特別の定めのない限り、出席した会員の過半数で決する。

### 【定期総会等】

#### ●第15条

総会は、定期総会を毎年12月に開催し、臨時総会は、幹事会が必要と認め

たとき開催することができる。また、会員総数の5分の1以上の会員から要求があった場合、代表幹事は30日以内に総会を召集しなければならない。

### 【総会の審議事項】

#### ●第16条

次の事項は、総会に付議し、その承認を得なければならない。

- (1) 事業計画及び予算
- (2) 事業報告及び決算
- (3) 会員の除名
- (4) 会則の改廃
- (5) その他本会に関する重要事項

### 【役員解任】

#### ●第17条

総会は、役員に著しい非行その他役員としてふさわしくない行為があった場合には、出席した会員の3分の2以上の議決により、当該役員を解任することができる。

### 【本学との協議・決定事項】

#### ●第18条

会員からの意見、要望等の表明、伝達又は協議が必要な場合、代表幹事は、本会を代表して本学にその意見、要望を伝達し、また、本学と協議し、代表者間で署名又は記名押

印し、協定を締結することができる。

2 前項の協定書に定める事項は、原則として会員に対して効力を有し、また、本会はこの協定書の定めるところに基づき、本学に対して権利を有し、義務を負う。

3 協定書等により会員に対し効力の及ぶ事項及び会員に周知する必要がある事項については掲示、回覧その他の方法により周知しなければならない。

また、本学に対し会員からの意見、要望等を表示、伝達する事項については、相当と認める方法で会員から意見、要望等を聴取するものとする。

### 【会員資格の喪失】

#### ●第19条

会員は、次の各号に該当したときは会員資格を失う。

- (1) 本学との雇用契約が終了したとき
- (2) 退会届を提出し、受理されたとき
- (3) 総会により除名されたとき
- (4) 第3条第1項に定める資格要件を失ったとき

### 【除名】

#### ●第20条

会員に次の事項に該当する事由があるとき、総会は当該会員を除名することができる。

- (1) 会費の支払いを3か月以上怠ったとき
- (2) その他本会の会員としてふさわしくない行為があったとき

### 【会計】

#### ●第21条

本会の会計年度は、毎年4月1日から3月末日までとする。

### 【会費】

#### ●第22条

会費は、月額100円とし、毎月所定の期日までに納めなければならない。

### 【助成】

#### ●第23条

この改正は、2019年7月26日から施行する。

### ●第23条

本会は、会員相互の親睦を深めるため、諸行事を実施し、幹事会の認められた同好会活動を支援する。

2 前項の諸行事及び同好会活動その他本会の運営に関し、本会は本学から助成を受けることができるものとする。

### 【雑則】

#### ●第24条

この会則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

### 【附則】

この改正は、2019年7月26日から施行する。

## ながら会 幹事

友藤 孝明 (歯学部社会口腔保健学分野)  
引頭 毅 (歯学部口腔微生物学分野)  
柏木 純香 (法学部)  
児玉 靖明 (経営学部経営学科)  
土田 洋 (保健医療学部健康スポーツ科学科)  
石原 弘也 (教職課程センター)  
長尾三千代 (留学生別科)  
西田 理恵 (歯科衛生士専門学校)  
村瀬由紀子 (事務局学事第二部図書館事務課)  
武藤 健正 (事務局学事第一部学事一課)  
早矢仕みか (事務局 総務部総務課)

田口実奈子 (事務局 歯学部事務課)  
曾我 倫枝 (事務局 就職支援部就職支援課)  
浦田 綾子 (医科歯科医療センター 事務課)  
堀 十月 (歯科衛生部)  
野村 玲奈 (歯科衛生部)  
坂元 直行 (消化器内科)  
植田 聖人 (臨床検査部)  
木村加奈子 (看護部)  
脇田 莉沙 (事務局 病院事務部医事一課)  
服部 勇登 (事務局 病院事務部医事一課)

# なごら会 新入会員

教職員氏名	所属
田尻下 敏 弘	大学病院
酒 井 周	大学病院
武 内 優 子	大学病院
相 崎 佳 奈	大学病院
山 田 隆 太	大学病院
夏 目 啓 吾	大学病院
酒 井 愛	大学病院
松 尾 美貴子	大学病院
亀 谷 直 輝	大学病院
永 野 淳 二	大学病院
奥 山 悠	大学病院
荒 井 香結彩	大学病院
荒 木 萌 衣	大学病院
池 田 栞 奈	大学病院
牛 山 珠 里	大学病院
宇 野 友 菜	大学病院
大 橋 優 佳	大学病院
大 堀 聖 蘭	大学病院
恩 田 絢 菜	大学病院
上堂蘭 真 里	大学病院
北 川 真 愛	大学病院
後 藤 瑞 步	大学病院
齊 藤 利 奈	大学病院
坂 井 麗 奈	大学病院
坂 口 真奈美	大学病院
佐 藤 古真知	大学病院
佐 藤 瑠 花	大学病院
杉 本 愛 奈	大学病院
高 橋 さつき	大学病院
高 橋 理 央	大学病院
中 島 萌	大学病院
永 田 愛 步	大学病院
畑 中 涼 太	大学病院
藤 井 香 帆	大学病院
松 井 柚 葉	大学病院
宮 腰 理 美	大学病院
山 本 あおい	大学病院
横 山 陽 南	大学病院
渡 邊 彩 名	大学病院
藤 田 健 聖	大学病院
三 島 弘 也	大学病院
役 香緒里	大学病院

教職員氏名	所属
馬 場 美 帆	大学病院
松 月 恵利華	大学病院
山 口 恵 子	大学病院
中 村 美絵子	大学病院
矢 野 亜希子	大学病院
近 藤 百 合	大学病院
関 玉 鳳	大学病院
中 島 永 美	大学病院
増 田 千 鶴	大学病院
粕 谷 昂 生	大学病院
社 本 香菜美	大学病院
片 野 利恵美	大学病院
伊 藤 佑 奈	大学病院
大 野 ゆかり	大学病院
中 田 綾 香	大学病院
玉 井 夢 菜	大学病院
水 谷 三保子	大学病院
前 田 ほのお	大学病院
奥 田 夏 希	大学病院
篠 田 由 美	大学病院
今 西 剣 人	大学病院
川 口 楓	大学病院
永 田 貴美子	大学病院
石 原 早弥香	大学病院
清 水 咲 耶	大学病院
鹿 野 梨津子	大学病院
松 井 久 美	大学病院
山 里 久 子	大学病院
山 田 早 姫	大学病院
坂 元 颯 斗	大学病院
金 山 貴 斗	大学病院
鷺 津 拓 好	大学病院
小 嶋 菜 緒	大学病院
池 本 千 紘	大学病院
同 前 友季子	大学病院
鈴 木 康 平	大学病院
山 下 裕 斗	大学病院
金 森 香 織	法学部
吉 岡 万 季	法学部
武 藤 桂 一	法学部
山 内 志 文	経営学部
須 藤 瑞 樹	歯学部

教職員氏名	所属
佐 藤 慶太郎	歯学部
花 岡 麻里子	歯学部
堂 前 英 資	歯学部
渡 邊 雄一朗	歯学部
山 崎 真 帆	歯学部
横 川 大 輔	歯学部
漆 川 京 太	歯学部
畠 山 大二郎	歯学部
上 田 順 宏	歯学部
清 水 翔二郎	歯学部
越 智 葉 子	歯学部
松 原 正 和	歯学部
中 澤 純 也	歯学部
松 原 まなみ	保健医療学部 看護学科
渡 邊 清 美	保健医療学部 看護学科
横 田 知 子	保健医療学部 看護学科
小 倉 真 治	保健医療学部 看護学科
高 磯 諒 大	保健医療学部 健康スポーツ科学科
市ヶ谷 廣 輝	保健医療学部 健康スポーツ科学科
峯 重 瑞 紀	事務局
浅 野 遥 加	事務局
各 務 稚 那	事務局
吉 田 茉 田	事務局
佐々木 淳	事務局
藤 澤 拓 斗	事務局
浅 野 友 香	事務局
森 裕 二	事務局
松 野 智恵美	事務局
臼 井 久美子	事務局
西 井 理 恵	事務局
児 島 美 希	事務局
島 田 加津美	看護部
加 藤 千 晴	歯科衛生部
北 村 妃奈乃	歯科衛生部
岩 崎 日那乃	歯科衛生部
樫 詰 瑠里花	歯科衛生部
高 橋 真 衣	歯科衛生部
野 田 風 歌	歯科衛生部
三 輪 真由子	歯科衛生部
松 尾 友 紀	歯科衛生部
吉 川 香代子	歯科衛生部

(敬称略、順不同)

# 同好会だより

## 釣り同好会

11月3日(日)、恒例の伊勢湾沖真鯛釣りに行ってきました。今年も南知多町師崎の松下釣船さんにお世話になりました。毎年この時期に開催していますが、昨年とは打って変わって波も高め、風も強めと釣りをするには少しコンディションに恵まれない中での出船です。今回は、釣り自体が初挑戦となる2名を含む6名での出船となりました。波と風に苦戦しながらも、あるいは船酔いと戦いながらも、なんとかハマチ20匹、ワラサ1匹、タイ30匹、ヒラメ1匹と満足いく釣果を上げることができました。

初心者もいる中、コンディションの割には大成功と言える釣果でした。初挑戦の2名も満足いく結果で次回への意欲も高まったようでした。

この時期の伊勢湾の真鯛やハマチは脂がのっており美味しいです。刺身や焼き物、蒸し物、煮物など様々な料理に適しています。美味しい魚を食べたい方はぜひお声かけください。魚は

食べたいけどさばくのは無理という方もぜひ。特に鯛はウロコの処理やひれのトゲに苦労しますが、釣った魚を持ち込んで調理してもらえるお店を紹介できます。

初心者の方にはベテランの会員が助力させていただけます。同好会一同、皆さんの参加をお待ちしています。

また、船釣りに興味のある方は松下釣船ホームページもご覧ください。多種多様な魚種の釣果が載っており楽しく見ることができると思います。

それでは、来年も大漁でありますように。

【連絡先】  
佐合克幸  
(就職支援課)



# 芸術鑑賞同好会

芸術鑑賞同好会は、近隣の音楽会や美術展の鑑賞を中心に活動(企画とチケット代補助)をしています。以下にその概要を活動日順にご紹介いたします。

## 令和6年度 活動内容

①朝日大学吹奏楽部 第3回春のコンサート(コロカさなるCCNセンター)

本年度も第一弾企画は本学吹奏楽部の「春コンサート」です。特に第3部『ステージドリル「カウントダウン・フォー・ザ・ムービー」』は本学新体操部とのコラボステージで、迫力満点の音楽と躍動感あふれるパフォーマンスに、拍手喝采でした。

②「牛田智大 ピアノ・リサイタル」(サラマンカホール)

12歳で神童としてデビューした牛田氏ですが、今や日本を代表するピアニストとして堂々活躍しています。多くのファンを魅了し当日チケットも早い段階でソールドアウトしていま

した。彼の繊細で誠実な音色はとても素敵で、多くのファン同様、私も魅了されました。

③「秋季特別展 みやびの世界 魅惑の源氏物語」(徳川美術館)

大河ドラマ「光る君へ」に触発され行ってきました！会期中は、国宝源氏物語絵巻から「蓬生」「柏木(一)」「東屋(二)」の三場面が公開されたほか、記念講演会、土曜講座、茶会などの関連企画も多数開催されており、みやびの世界を堪能しました。

④「古澤巖の品川カルテット」(サラマンカホール)

今年も「品川カルテット」がサラマンカホールにやってきました。昨年聴き逃した人、初めて聴いてその音色にはまった人、各々が期待に胸を膨らませて集いました(写真1)。今回は、ドビュッシーの弦楽四重奏曲のほかにも、マーラーの交響曲第5番第4楽章「アダージェット」、シャブリエの狂詩曲「スペイン」など本来オーケストラによって

演奏される楽曲をアレンジして4本の弦楽器で奏するなど、新たな試みもあり、一味違った古澤ワールドにどっぷり浸りました。

⑤「独り芝居 三島由紀夫 招魂の賦」(名古屋能楽堂)

三島由紀夫生誕100周年ということもあり、当日は多くの来場者で賑わっていました。後に知ったのですが、来場者の中に岡崎市

長もいらつしゃったようです。劇は詩人伊東静雄への手紙から始まり、三島の最期で終わります。一人劇のため、静かに進行していきます。三島由紀夫の最期が衝撃的のため、そちらに目が行きがちですが、演者がとても三島由紀夫ご本人に似ており、三島の人生を通して、三島の考え方や思いを目の前で見ているような感覚にとらわれました。

⑥「朝日大学吹奏楽部 第5回定期演奏会」(コロカさなるCCNセンター)

令和6年度の締めは、やはり本学吹奏楽部の定期演奏会でした(写真2)。2部構成のステージは、ゲストステージやマーチングなどを織り交ぜた5月の春コンサートと打って変わり、いずれも本格的な吹奏楽ステージで、本学吹奏楽部部員の本

気度々がひしひしと伝わってきました。これからも皆で応援していきたいと思えます！

以上、私どもの活動にご興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。

【連絡先】  
村瀬由紀子  
(図書・情報センター事務課)  
神谷真子  
(経営学部)



(写真1) 古澤巖の品川カルテット



(写真2) 朝日大学吹奏楽部 第5回定期演奏会

# スキー同好会・スノーボード同好会



令和7年2月22日から23日の2日間にわたり毎年恒例のスキー同好会とスノーボード同好会の合同ツアーを開催しました。

今年は、新平湯温泉の「美山荘」に宿泊し、奥飛騨の「ほろのき平スキー場」でスキー・スノーボードを堪能するというツアーを企画いたしました。穂積キャンパス・医科歯科医療センター、朝日大学病院の各部署から10名の会員の方々に参加して頂きました。

昨今の物価上昇に伴いバスのレンタル費や宿泊費が高騰しており、負担額の心配をしてきましたが、各種方面からのご支援や会員の皆様の努力もあり個人の持ち出し額をかなり抑えることができました。

初日は旅館でおいしい夕食と温泉を満喫。温泉の後には全員でお酒を飲みながら宴会を楽しみました。2日目は大寒波到来もあり、最悪の天候条件での滑走が予想されました。ところが見事に快晴かつパウダースノーで最高のコンディション



ンでした。なんと、運よくゲリラ開催されていた3人に1人が当選できるビンゴ大会にも参加することができました(当選者0名でした)。スキー・スノーボードを堪能後はゲレンデに併設される「宿儺の湯」でゆつくり温まり、疲れた体を癒してから帰路へ。今回のツアーにおきましても大きな事故なく、有意義な時間を過ごすことができました。

来年度は雪に恵まれ、皆様に満足して頂けるようなツアーを企画いたしますのでお気軽にご参加下さい。スキー・スノーボード初心者の方、温泉だけ楽しみたい方、皆様のご参加を会員一同お待ちしております！

**【連絡先】**  
 スキー同好会  
 原田尚武・花井祥太  
 (歯学部 口腔科学分野)  
 スノーボード同好会  
 後藤洋一  
 (朝日大学病院 ハビリテーション室)

# ドライフラワーアレンジメントサークル



ドライフラワーやプリザーブドフラワーを使ったアレンジメントを、作品のテーマを決めて年に3回程度各回できるかぎり2回実施しております(の開催で楽しんでおります)。

2024年度活動内容  
 第1回…  
 4月22日(土)30日まで実施  
 「ハーバリウムと光るハーバリウムコースタープレゼント」  
 ハーバリウムをのせるとLEDランプが点灯するコースターを、昨年度末の企画で作製したハーバリウムとセットで。プレゼント企画を実施しました。

第2回…12月21日実施  
 「お年始の花あしらい、お正月用アレンジ」  
 プリザーブドフラワーやドライフラワーをあしらったアレンジメント。今年度は大輪のドライフラワーやカラフルな水引を用意し楽しんでいただきました。  
 第3回…2024年3月  
 「毎年恒例！ハーバリウム！」  
 この回では、ご都合が

かず参加が難しい会員様にもハーバリウムをお配りするべく当日参加の皆様にご製をお願しております、次年度の第1回プレゼント企画でお配りする予定です。

本会はプロの指導を受けるなどの本格的なものではなく、「気軽に楽しむ」をモットーに活動しております



←第1回:光るハーバリウム  
 ↓第2回:お年始の花飾り

す。活動は土曜日の午後となります。お花がお好きな方、ご興味がおありの方、お気軽にご連絡ください。

**【連絡先】**  
 川木晴美  
 (歯学部 口腔生化学分野)  
 内線…1417)

# ゴルフ同好会

ゴルフ同好会では秋にながら杯、春に理事長杯と年2回のゴルフコンペを開催しております。第56回朝日大学ながら会ゴルフ同好会ゴルフコンペ「ながら杯」が2024年9月29日(日曜日)にやまがたゴルフ倶楽部美山コースで開催されました。

当日は、大学内で複数のイベントがあり参加者が少ない状況での開催(IN2組、OUT2組)となりましたが、それでも和やかにコンペが開催されました。コンペの結果は、PDI岐阜歯科診療所の大森俊和先生がNET72で優勝、



健康スポーツ学科の尹(ユン) 熙喆先生がNET73で準優勝、昨年理事長杯優勝の健康スポーツ学科の山本英弘先生が惜しくもNET73・2で3位と上位陣はハイレベルな試合となりました。天候も崩れることなく爽やかな気候のもと無事終了いたしました。勿論、ハイレベルな競技の一方で、いつものようにご参加の方々はワイドレンジな!?スコア分布ですので、ゴルフが得意な方も、始めたばかりの方でも十分に楽しく笑顔でプレーしていただけだと思います。ゴルフ同好会としての活動は、次回は2025年3月23日(日曜日)に「理事長杯」を予定しております。皆様ふるってご参加ください。

## 【連絡先】

辰巳 順一  
(歯学部・歯周病学分野)

# 自然に親しむ会

秋季キャンプ(蓮華温泉 ロッジ)五感で味わう北アルプスと温泉の旅)

2024年10月19日(土) 20日(日)、恒例の秋季キャンプとして、蓮華温泉 ロッジへの1泊の旅を計画しました。今回は学会や学内行事などが重なり、例年のような2泊の旅を組むことができなかった。

初日、朝8時に大学を出発し、富山市に向かった。富山といえば「寿司」である。寿司栄掛尾店でランチを楽しんだ。このお店は改装中のため、JR富山駅前の飯店舗で営業している。人気のおまかせにぎりを味わった。

その後、いよいよ蓮華温泉 ロッジへ向かう。北陸自動車道の糸魚川インターで高速を降り、国道148号線を白馬方面に向かった。日暮れの薄暗い林道を車で約2時間かけて走り、ついに標高1,475mにある蓮華温泉ロッジに到着した。あいにくの曇り空で、翌日の天気予報も同様の天候のようだった。個室の部

屋に案内され、ひと息ついた後、源泉掛け流しのお風呂に浸かった。硫黄臭のある薄濁りの湯だった。夕食後、もう一度湯に浸かり、山小屋の早めの就寝時間に布団に入った。

2024年のロッジ営業最終日となる翌朝、外に出て周りを見て驚いた。前日は夕方だったためよくわからなかったが、視界に入る木々の紅葉が色鮮やかだった。しかし、厚い雲や霧に覆われ、遠くの山々は全く見えなかった。このロッジは白馬岳や朝日岳の登山に利用される有名な山小屋で、本来ならば西や東の名峰が見えるはずだった。気を取り直して、ロッジが併設している野天風呂に行くことにした。タオルを持って建物の裏から登ること20分、野天風呂の1つ「仙気ノ湯」に入った。風呂の周

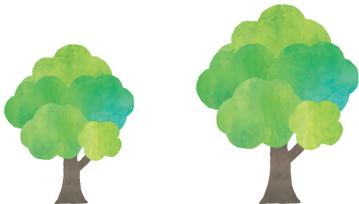
りの地面から湯が噴き出しており、湯気で包まれている。ここでも視界は20メートル先までしか見えなかった。残念な景色ではあったが、北アルプスの清々しい空気と山小屋の温泉を楽しむことができた。



## 【連絡先】

柏 侯正典  
(歯学部・英語)





# 麻雀同好会

今年度より、麻雀同好会の代表を務めます、歯学部口腔病態医療学講座・歯科放射線学分野の飯田幸弘です。

2025年2月13日(木)にドリー夢で麻雀同好会が開催されました。コロナが明けてから初の開催ということもあり、数年ぶりに牌を握る方も少なからずいらっしゃる中(かくいう私も6年ぶりでした)、和やかにゲームが始まりました。参加者は事務職、歯科衛生士、歯科医師と様々でした。日頃、ゆっくりお話しする機会が少ない方同士にゲームを通じて親睦を深めて頂くのが麻雀同好会の目的です。

を工夫する必要があります。裏目にでる場合もありますが、思い通りに動いた際の爽快感は形容し難いものがあります。

近年、麻雀熱は高まっており、2018年にはプロリーグ(Mリーグ)が発足しました。麻雀と聞くと、ギャンブル、タバコのイメージがあるかもしれませんが、Mリーグでは、賭博などへの関与が確認された場合、厳罰が課されるようです。大和証券を筆頭に一流企業がスポンサーに名を連ねていることから分かるように、近年の麻雀はクリーンなものです。もちろん、同好会でも健全なゲームを行なっています。また、会場は喫煙室が別に設けられており、副流煙に悩まされることもありませんでした。

た。勝っても負けても楽しんで頂けるように、全くツイていなかった参加者にも景品を贈呈しました。あつという間の3時間でしたが、数年ぶりの麻雀同好会を皆で楽しみました。

活動状況ですが、年に1回、総会時にゲームを行なっています。麻雀経験者の方も、初心者の方も大歓迎です。経験者の方も、全く経験がない方も、お誘いさせて頂く機会があるかもしれないかもしれません。その際は気軽にご参加ください。ゲームを楽しみながら普段接する機会の少ない部署の方と交流を持つたり、同好会で知り合った方とプライベートで麻雀を楽しむのはいかがでしょうか。興味をお持ちの方はご遠慮なくご連絡ください。



【連絡先】  
飯田幸弘  
(歯学部・歯科放射線学分野)



# 「ながら会」同好会一覧表

同好会名	代表者	所属
ゴルフ	辰巳 順一	歯学部（歯周病学分野）
カラオケ	北後 光信	歯学部（歯周病学分野）
囲碁	河野 芳郎	歯学部（口腔解剖学分野）
スポーツ応援	大森 俊和	歯学部（歯科補綴学分野）
釣り	佐合 克幸	就職支援部 就職支援課
スキー	花井 祥太	歯学部（口腔外科学分野）
スノーボード	後藤 洋一	朝日大学病院リハビリテーション室
テニス	大野 雄太	歯学部（歯科薬理学分野）
芸術鑑賞	神谷 真子	経営学科
自然に親しむ	柏俣 正典	歯学部（歯科薬理学分野）
麻雀	飯田 幸弘	歯学部（歯科放射線学分野）
ドライ & プリザーブドフラワー	川木 晴美	歯学部（口腔生化学分野）
自転車	山本 寛明	歯学部（歯科補綴学分野）

## 編集後記

会報『ながら』第41号をご覧ください、誠にありがとうございます。

2024年は『金』にまつわる様々な出来事が注目された一年でした。パリオリンピック・パラリンピックが開催され、多くの日本人選手が金メダルを獲得し、大いに盛り上がりました。また、新紙幣の発行とその肖像及びデザインの一瞬が広く話題を呼びました。一方、自民党派閥の裏金問題の発覚、物価高騰による家計を圧迫する経済状況なども話題となりました。会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしたでしょうか。

本年度は、久しぶりに夏季総会・懇親会ならびに冬季総会・懇親会の両方を開催することができました。多くの会員の皆様にご参加いただき、直接顔を合わせて交流を深める貴重な機会となったことを、幹事一同、大変嬉しく思っております。この場をお借りして、改めて心より御礼申し上げます。

ながら会の同好会活動も、コロナ禍以前の活気を取り戻しつつあります。本号の『同好会だより』では、各同好会の充実した活動報告が掲載されております。同好会は、会員同士の親睦を深める貴重な場でもありますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。ご入会やお問い合わせは各同好会の代表者までお願いいたします。また、10名以上の会員が集まれば、新たな同好会を設立することも可能です。詳細については、お近くの幹事までお気軽にご相談ください。

ながら会の運営は、会員の皆様のご協力によって成り立っております。ご意見やご要望などがございましたら、ぜひ幹事までお寄せください。会報につきましても、より充実した内容をお届けできるよう努めてまいりますので、皆様のご感想やご提案をお待ちしております。引き続き『ながら会』をどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年3月31日

引頭 毅(歯学部・口腔微生物学分野)